

1 題材 New Rays English Communication I（いっずな書店）CHAPTER 7 Human Habitation on Mars

2 目標

- 聞いたり読んだりした本文の概要や要点を理解することができる。【知・技】
- 新出語句・表現や文構造などを理解し、英文を正しく読み取ることができる。【知・技】
- 本文の内容に対する疑問や興味関心を書き出して、グループ内に英語で伝えることができる。【思・判・表】
- グループワークで他者と協働してスライド作成に取り組むことができる。【主体】

3 本時（第5時）

(1) 本時の目標（Bの姿）

本文の内容に対する疑問・興味関心を10個以上書き出し、3個に絞り込み、他者と共有してグループの探究テーマを決定できる。【思・判・表】

Ⅱ論理的思考力の育成に向けた具体的な手立てとして、シンキングツール（イメージマップとくまでチャート）を活用させる。

(2) 展開

学習活動（生徒の立場）	教師の指導・支援（指導者の立場）	評価規準及び評価方法
0. 本時のめあてを確認する。(1)	・本時のめあてを伝える。	
1. CHAPTER 7 全文を読み直して、本文の内容について抱いた疑問や興味関心をイメージマップに英語で書き出す。(7)	・スライドによる説明を行い、ワークシートを配布して、本文の内容について抱いた疑問や興味関心をイメージマップに英語で書き出させる。	・疑問や興味関心を10個以上英語で書き出し、3個に絞り込むことができる。 【思・判・表】
2. くまでチャートを活用して、上記疑問や興味関心を3つに絞り込み、グループ内に伝える英語を考える。(4)	・スライドによる説明で、くまでチャートを活用してグループで発表する自分の考えを3つに絞り込ませ、グループ内に伝える英語を考えさせる。	
3. 4人1班のグループを作り、疑問や興味関心を各自英語で発表し合い、グループの探究テーマを決定する。(18)	・グループワークの様子を机間巡視し、随時サポートする。各班のいいアイデアや取組をクラス全体に紹介する。	・疑問や興味関心を英語で伝え合うことができる。 【知・技】
4. スライド作成に向けて、1枚目に audience に向けて投げかける疑問について話し合う。(10)	・スライドによる説明で、「?⇒!」をテーマに、スライド1枚目に audience に向けて疑問を投げかけるように工夫させる。	・グループ内で協働して、探究テーマや1枚目の疑問投げかけスライドについて意見を出し合うことができる。【主】
5. クロムブックで必要なことを調べる。(4)	・後で時間をかけて詳しく調べることをワークシートにメモするように伝える。	
6. 本時の振り返りを行う。(1)	・本時の気づき・学びを言語化させる。	

(3) 準備物 教科書、本文冊子、クロムブック、ワークシート